



月浦獅子舞



曙獅子舞



香川獅子舞

# 神社祭典で奉納 讃岐の獅子舞

町の無形文化財に指定されている讃岐の獅子舞が、

月浦、香川、曙各地区で、10年以上にわたり現在まで伝承されており、今年も地域の神社祭典で奉納されました。このような郷土芸能などが地域の絆を強める大きな力となっています。

## △月浦獅子舞▽

明治33年、月浦地区に月浦八幡神社が建立され、これを機会に香川県神田に伝わる獅子舞が取り入れられました。

現在まで115年間途絶えることなく受け継がれ、舞い続けられています。昭和43年に地区全戸加入の保存会が結成されました。

## △曙獅子舞▽

明治22年、洞爺湖畔の曙地区に香川県からの一行が入植し、この時獅子舞が持ち込まれました。

そして現在まで126年間ほほ姿を変えず継承されています。昭和41年に保存会が結成されました。

## △香川獅子舞▽

香川獅子舞は、明治36年に香川県からの移住者が伝え、終戦直後まで活動していましたが、昭和23年の火災で道具類が焼失し、活動が途絶えてしまいました。

香川地区開拓100年を迎える平成元年までの復活をめざし、昭和62年に保存会を結成。平成元年に復活を果たしました。

## 洞爺湖ロータリークラブ 小中学校に図書寄贈

洞爺湖ロータリークラブ（新田裕基会長）が、町内の小中学校に図書を寄贈する取り組みを新たに始め、8月31日、網嶋教育長に新田会長から書籍が贈呈されました。

同クラブでは、町内の各小中学校に、各校が選んだ図書を一校3万円以内で贈ります。

初年度は、各校合わせて100冊を予定しています。



図書を網嶋教育長に寄贈する新田会長(右)

## 洞爺ライオンズクラブ 創立55周年記念パーティ開催

創立55周年を迎えた洞爺ライオンズクラブ（辻寧重会長）は、9月16日洞爺湖温泉のホテルで、関係者約90人が出席して、記念パーティーを開きました。

記念アクティビティとして、善光寺境内にある「織部灯籠の由来碑」修復と町内の「さくら・みらい公園」東屋の塗装修復などを行うことにしています。



挨拶をする辻寧重会長